

一般的な下宿とアパートとの違い & 八甲田荘との比較

種類	下宿	アパート	八甲田荘
家賃	食事代、光熱費も含まれるが、部屋の電気や灯油代は別に大家さんへ支払するのが大半。アパートに比べ安い。	光熱費などはそれぞれ申込と契約が必要で基本料金も発生する。賃料も下宿より高めで、マンションより安め。	家賃に食事代や光熱費のほかには部屋の暖房費等も含む。下宿・アパートより高めだが、学生生活に係る総費用で比較すると他より安い。
食事	決まった時間に栄養バランスの整ったものを作ってもらえる。	自分で作る。好きなとき好きな食事ができる。1日一食・3食カップラーメン・深夜のドカ食いなんかも。	栄養バランスに心掛けて提供します。遅くなる場合は置き置き可能です。日・祝は食事提供お休みなので、共用の厨房で料理のチャレンジも出来ます。
設備	家具など家財道具がついていることもある。風呂・トイレ・洗濯機・食堂などが共用	家具などの一切を自分で用意する。	机、イス、ロフトベッドを備え付け。共用の調理・掃除器具等も完備。Wi-fiも無料なのでネット・パケ代の節約に。
風呂・トイレ	一般的に昭和時代の共同設備。決まった時間に入る。有料のコインシャワーがある場合も。掃除は大家さんがする。	一般的には風呂・トイレ共用のユニットバスが多い。紙・日用品の補充は自分で行い、掃除も自分で行う。	システムバスを採用し、ゆったり疲れを癒やせます。別に24時間無料のシャワー室2台あり。掃除は大家で清潔感に心掛けます。
防犯	大家さんが同居しており、学生と顔見知りになることでより防犯効果up	対策は自分で行う。同一建物内の人とでも極力接触の機会を避ける傾向も。	大家同居。入学後の顔合わせ会等で下宿生活に慣れ親む工夫を実施。また、防犯カメラ・生体認証ロックを導入。
留守のとき	大家もしくはお手伝いさんが対応。	宅急便が来ても不在票が入っている。後日自分で対応。小物なら宅配BOX設置個所もある。	大家もしくはお手伝いさんが対応。
来客の対応	怪しい訪問販売などは大家さんが対応してくれる。	訪問販売、新聞・宗教の勧誘、NHK受信料の督促など、すべて自分で対応。必要なものは支払してもいいが、断る勇気も大切。	怪しい訪問販売などは大家さんやお手伝いさんが対応してくれる。
規則	寮ほど厳しくないが、異性の出入りを禁止したり門限があったりする。	殆どない。ただし自由になりすぎて社会のルール・マナーを忘れてはいけない。	門限や出入りの制限は設けていないが、原則入居者以外の宿泊は×。
諸費用	敷金・礼金・仲介手数料がゼロが多い。家賃も低めの設定だが、風呂や洗濯などコイン式で毎回支払いが一般的。	不動産への敷金・礼金・仲介手数料など、多ければ6ヶ月分を払うケースも。	トラブル防止のため敷金は頂戴し、クリーニング代・その他修繕に使用し転居時返却。
友達ができるか	学生が多く顔を合わせる機会があるため、学校とはまた違った友人関係が生まれやすい	誰が住んでいるかわからないことが多々あり、廊下や自転車置場でも人とすれ違うことを避ける場合も。	八甲田荘は学校、スーパー・コンビニ等と絶妙な距離感にあり、学校・学校以外のどちらとも友人関係を築くことが容易。
病気になったら	大家さんが対応してくれる。	自分で薬を飲むなり、休むなり、または病院に行くなりして対応する。	大家さんもしくはお手伝いさんが対応し、ある程度の常備薬もそろえてあります。病院へは徒歩2分。
建物	大家さんと一緒。大半が木造建築の日本家屋。古いイメージ。	木造・軽量鉄骨などの共同住宅等ある。現在では新らしい建物がどんどん建築し、内観の差は少ない。	平成27年2月完成の木造住宅（FPの家）。高断熱・高気密・LED照明採用で電気代の節約に。
時間	大家さんに連絡すると、夜遅くても食事の置き置きで、時間を有効に活用できる。	食事・掃除の時間と、バイト・学業・サークル等、時間不足を何かで削る必要がある場合もある。	学生同士のネットワークがあるため、大家への連絡がなくても、食事の置き置きをしてくれる。